

令和6年度 第15回 看護小規模多機能型居宅介護やまどり 運営推進会議報告書

実施日・時間	令和6年12月17日(火) 午後3時～午後4時
開催場所	西古室自治会館
参加者	事業者:3名 住民代表者様:8名 市役所職員様:2名

議題

1. 開会のあいさつ

施設長あいさつ

「いよいよ冬本番となりました。やまどりではかぼちゃの煮物や豆乳のスープなど冬らしいメニューが並ぶようになりました。インフルエンザの流行もあり、感染症対策も本番です。やまどりを利用される方も多くなりました。

本日は介護保険についてのお話です。よろしくお願いいたします。」

やまどりの運営状況

令和6年11月現在

登録者数:24名

平均要介護度 2.9

ご利用者様の動向

- ・1名の方が新たにご利用を開始されました。
- ・退院されて利用再開の方、2名おられます
- ・1名の方、施設入所されました

地域との交流

- ・11/17(日)西古室2丁目自主防災訓練参加させていただきました
- ・壁面飾り制作のボランティアさん継続中です
- ・やまどりでボランティア昭和歌謡ショー開催し、地域の方も参加してくださいました

その他ご意見、ご要望等

- ・介護保険の申請等について知りたい⇒2月にミニ講座開催予定です

5. ミニ講座

第11回「介護認定のために」主治医意見書について

講師:林 江美 医師(やまどり医院)

内容

介護認定に必要な主治医意見書の役割について

- ・藤井寺市は主治医意見書予診票があり、その方の生活面を知るのにとっても役にたっています。介護がどの程度必要かの確認ができるので、特に予診票最後のその他(ご家族様・担当CM様へ)の項目をしっかりと記入してください
- ・介護保険更新のたびに、主治医意見書は必要になります

地域の方からの質問事項等

- ・介護保険申請して認定ができるまで1ヵ月ほどかかるとの事だが、独居で、急に骨折などで介護が必要になった時は、どうすればいいのか

⇒急を要する場合、考慮はするが、申請に必要な過程はとばせない。申請日にさかのぼって見込みで介護サービスの利用は可能。まずは地域包括に相談してください

病状的に入院が必要であれば、主治医から入院をお願いすることもできます

- ・入院中はどうすればいいか

⇒入院先の病院に相談員がおり、対応してくれます。在宅での生活を整えてから退院できるように、退院調整に早めに入り、必要なサービスを見込みで調整可。入院中は、入院先の先生が主治医意見書を記入してくれます。

- ・申請時は介護が必要であったが、状態が回復したらどうすればいいか

⇒区分変更で見直しすることも可能だが、初回は有効期間が半年～1年なので、更新のタイミングで介護度見直しされる方が多いです。

- ・80代になったとたん、記憶面等が急に低下してきたと感じているが、他の方はどんな感じか

⇒状態は、人それぞれ。地域でつながりのない方が心配。

かかりつけ医を月1で受診しておくことと安心です。診察して気になることあれば、申請のお声がけすること。

どこかとつながっておくことが大切。

★次回第16回運営推進会議:令和7年2月18日(火)15時から16時を予定しています。

「介護保険申請について」のミニ講座開催予定です

講師は、藤井寺市高齢介護課 井伊様、藤井寺市地域包括支援センター 浦田様です

事前に質問等あれば、ご連絡お願いいたします